

■原因究明調査を行ったが、製品に起因して生じた事故かどうか不明であると判断した事故

公表日	管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	原因不明理由	備考
平成19年9月7日	A200700168	平成19年6月13日	平成19年6月21日	車いす	6輪車E	日進医療器株式会社	死亡1名	トイレにおいて、車いすに移乗する際に転倒し、車いすに戻ろうとした際、ふくらはぎが車いすのステップクランプ部分に引っ掛かり製傷を負ったと推測され、出血多量のため死亡した。	福岡県	事故発生時、消費者は自宅トイレで一人であったため、負傷原因と推測されるステップクランプ部分で負傷したのかは不明であり、原因の特定はできなかった。	平成19年6月27日製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
平成19年9月7日	A200700198	平成19年5月23日	平成19年7月2日	車いす(入浴用)	KS10	株式会社カワムライサイクル	死亡1名	利用者は要介護5で首が安定していない状態であった。利用者をベッドから当該製品へ移乗させる際に、足をフットレストに乗せようと高く持ち上げた時、後方に車いすごと転倒し、脳血腫により死亡した。	長崎県	事故品で車いすのJIS規格を準用したテストにおいて、基準を満たしていることを確認したが、事故が起こった状況が不明確であることから転倒に至った原因は特定できなかった。	平成19年7月5日製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
平成20年1月7日	A200700101	平成19年5月10日	平成19年6月7日	介護ベッド用手すり	PZR-K900TAH	株式会社ブラッツ	死亡1名	着衣がベッドの手すりの固定用ノブに引っかかり、頸部圧迫を起こし、窒息により死亡した。	兵庫県	当該事故は、スイングアームを固定せずに使用した際に、固定ノブが着衣の首部分に引っかかることによって発生したものと推定される。固定ノブの形状は、球状であり引っかかる等による危険性は低いものと考えるが、事故発生時の被害者の状態及び行動が明らかでないため、原因の特定には至らなかった。	平成19年6月12日製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
平成19年9月7日	A200700010	平成19年3月末	平成19年5月23日	歩行補助車	704	株式会社幸和製作所	重傷1名	自宅近くで当該製品を押して、段差のないところを歩行中、車体が前に折りたたみ体ごと前に倒れて転び、腰骨にひびが入り1ヶ月以上の加療を要した。	広島県	使用前の組み立て時に折りたたみ防止のロックレバーをかけ忘れたことにより前に転倒した可能性もあるが、被害者の記憶も曖昧で事実確認が困難な状況であり、原因の特定はできなかった。	平成19年5月28日製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
平成20年1月7日	A200700350	平成19年8月19日	平成19年8月28日	段差解消機	18ZX	トヨタ車体株式会社	死亡1名	自宅縁側に設置された当該製品の上で車いすに乗った状態で夕涼みをしていた。家族がその場を離れ1時間程して戻ってくると、車いすの左前輪が当該機器から脱輪しており、転落防止用のチェーンが利用者の頭部を圧迫していた。病院に運ばれたが、死亡が確認された。	岐阜県	当該製品は、家と外との行き来のために使用するものであり、長時間、製品の上にとどまることを想定した製品ではないが、使用者の誤使用、不注意とも言え切れず、また、製品に起因した事故であるとも言え切れないため。	平成19年8月31日製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの

■製品起因による事故ではないと考えられ、今後、第三者判定委員会において審議を予定している案件

公表日	管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県
平成20年3月25日	A200701149	平成20年3月1日	平成20年3月21日	電動車いす(ハンドル型)	重傷1名	当該製品で走行中に前方の歩行者に接近した為、ブレーキ操作をしたが、運転者が操作方法を間違えて加速し、そのまま前方の歩行者に衝突して、歩行者が重傷を負った。	東京都
平成20年4月15日	A200800047	平成20年4月1日	平成20年4月10日	介護ベッド	重傷1名	ベッドの下で倒れているのを発見され、骨折していることが判った。当該製品から転落と思われる。	大阪府

■製品起因による事故ではないと判断した事故

公表日	管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	製品起因による事故ではないと判断した理由
平成19年11月22日 平成20年1月7日	A200700503	平成18年0月	平成19年10月10日	介護テーブル	重傷1名	介護ベッドから移動しようとした際、介護テーブルの脚部につまづいて転倒し、怪我をした。	富山県	介護用ベッドから移動する際、ベッドのそばにあった介護テーブルの脚部に置いて転倒したものであり、使用者の不注意による事故であると判断した。